

令和4年1月28日

保護者 様

北海道羽幌高等学校長 吉 田 聡

まん延防止等重点措置に係る新型コロナウイルス感染症対応について（お知らせ）

厳冬の候 皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、道内においても新型コロナウイルス感染症に係るオミクロン株の感染急拡大がみられる中、学校における感染拡大のリスクを可能な限り低減した上で学校を継続し、生徒一人一人の学びを保障していくことが求められています。北海道が1月27日（木）から2月20日（日）までまん延防止等重点措置の指定を受けることに伴い、本校においても「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～」に基づくレベル2に応じた感染症対策を行っていくこととします。

なお、今後の本校の対応について、国や道の感染対策に変更等が出た場合及び臨時休業等の場合、改めてお知らせします。

つきましては、次の事項にご理解いただくとともに、ご家庭におかれましても一層のご指導をお願い申し上げます。

記

1 学校における感染症対応等

- (1) グループワークや実験、実習など感染リスクの高い教育活動についての感染対策を徹底します。
- (2) 換気を随時行い、休み時間や放課後の活動時間もマスクの着用や3密の回避に留意します。昼食時や体育など生徒がマスクを外す場面では、大声での会話を控えるよう指導します。
- (3) 感染者及び濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見による差別や偏見、誹謗中傷を行わないよう指導します。
- (4) 臨時休業等の場合、ICTを活用した健康観察やオンライン学習などの代替対策を講じます。

2 登下校時における感染症対応等

- (1) 支障のない限り、登下校中もマスクを着用すること。
- (2) 公共交通機関を利用する場合、マスク着用の上、車内での会話を控えること。
- (3) 下校時は感染リスクの高い場所を避け、速やかに帰宅すること。

3 部活動における感染症対応等

- (1) 特に次の点について指導します。
 - ア 健康観察を徹底するとともに、発熱の有無にかかわらず風邪症状等がある場合は、部活動を休み、自宅等で休養すること。
 - イ 部活動前後には、常時マスクを正しく着用し、手指消毒又は手洗いを徹底すること。
 - ウ 部活動前後の会食等は控え、活動終了後速やかに帰宅すること。
 - エ 部活動中においては、活動に支障がない限りマスクを着用すること。
 - オ 更衣室はできる限り換気に努め、マスクを着用し、会話を控えること。
 - カ 水分補給用のボトルやタオルなどを共有しないこと。

4 ご家庭における感染症対応等

- (1) 発熱の有無にかかわらず、お子様及び同居の家族に風邪症状等がみられる場合には、症状がなくなるまで学校を休ませるようご配慮をお願いします。
- (2) 3密の回避、マスク着用、手洗い、検温など毎日の健康観察及び登校前の健康状態の把握といった基本的な対策の継続をお願いします。
- (3) 顔にフィットしているマスクを選び、鼻まで覆うなど正しい方法で着用してください。

5 その他

- (1) 「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」については、本校ホームページ「◎羽幌高校からのお知らせ □新型コロナウイルス感染症に関する情報（北海道教育委員会へリンク）」を参照してください。
- (2) ご不明な点などありましたら、本校までお問い合わせください。
学校電話 0164-62-1050（平日 7：30～16：40）